

## 第 61 回大阪矯正管区教誨師研修会

平成 26 年 11 月 18 日（火）開催

### 講 演

姜 尚中 氏

演 題 「二度生まれについて」

### 体験発表

姫路少年刑務所所属教誨師 上村 元正

「今、教誨師に願われているもの」

滋賀刑務所所属教誨師 安部 隆瑞

「人は縁によって生まれ変わる」

神戸拘置所所属教誨師 高見 寛信

「一期一会(いちごいちえ)のご縁」

京都刑務所所属教誨師 土井 克彦

「縁は異なるもの」

### 講 演



### 成 果

(アンケート結果により検証)

#### (1) 講演について

姜 尚中氏が「二度生まれについて」という演題で「あわれみの心」を持ちことの大切さ等について講じ、以下のような感想が寄せられた。

ア 現在の時代背景(受容力のない地域社会、なんとなく生きている若者が多くなっている。)が再確認でき、これからの教誨に臨む視野が広がった。

イ 講演は示唆に富む提言があり、大いに参考になった。

#### (2) 体験発表について

4名の教誨師がメインテーマ「いま、教誨に願われていること」、サブテーマ「人は縁によって生まれ変わる」のいずれかのテーマに基づいて体験発表を実施し、以下のような感想が寄せられた。

ア 初心にかえることのできる良い企画だと思います。

イ 教誨師の先生方の経験談が具体的で参考になった。

#### (3) 研修大会全体を通して

ア 意欲的に教誨に取り組む指針になった。

### 体験発表



- イ 一堂に集まることにより温かい雰囲気生まれて一層の努力の
- (4) 研修会の課題等
- ア 講演の人選については来年度も著名人をお願いしたい。
- イ 各プログラムの時間的配分にもう少し余裕をもって構成した方がよい。
- ウ 講演については、質疑応答の時間を設定してもらいたかった。
- エ 式典表彰がもう少し簡素になった方がよいと思う。
- などが意見として寄せられた。

#### 全体風景

